

大會宣言發表の件

提出

説明

宣言 (草案)

資本主義世界の全面を捉へた恐慌と危機の激化、植民地再分割のための、同時にサウエーと剛果及中国サウエー破壊のための帝國主義世界戦争の決定的切迫にかゝる國際情勢の急轉するような緊張は、日本のブルジョア地主國家機構を骨髄にブアツとメムに奪行させた。労働者農民勲勞大衆の革命運動に對する軍事的、警察的ブルジョア地主政府の凶色テロルは狂暴の限りを盡してゐる。だが戦争と恐慌による勲勞大衆の飢餓窮乏は、廣汎な大衆を帝國主義戦争反對、米と土地と自由のための闘争へ驅り立てゝゐる。

封建的身分關係による壓迫と、資本主義の貧慾なる搾取との

二重の冷酷な鐵鎖に縛られ、植民地的な低い生活状態に壓へつけられてゐる部落勲勞大衆の反抗は物く昂まり、労働者農民の革命的反抗運動に合流しつゝある。支配階級は、部落勲勞大衆をプロレタリアートから切離しプロレタリアートに對して統一口を向ける反動軍に編成せんとし、百萬圓の地方改善費と百五十萬圓の地方改善應急施設費とを、投け出して、反動黨和連動及欺瞞的改善施設を強化してゐる。

吾々は、支配階級のかゝる反動政策に反對し、部落勲勞大衆の日常慾求である部落内の文化的、經濟的施設の徹底的獲得のための闘争及身分的偏見に依る一切の壓迫を廢除するための闘争の先頭に立たねばならぬ。そして廣汎なる部落勲勞大衆を、身分關係の主任たるブルジョア地主的總督支配に對する闘争に動員し、それを労働者農民の反抗勢力に結合するために戦はねばならぬ。